

J-クレジット制度管理者御中

## 実績確認概要書

令和2年11月27日

審査機関名 ソロテック・サーティフィケーション・ジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	介護老人保健施設における、空調設備へのインバーター制御機器導入による排出削減事業
承認番号	JCDM-PJKC1120
排出削減事業者名	医療法人社団しただ
排出削減共同実施事業者名	環境経済 株式会社
事業実施場所	・介護老人保健施設 いっぷく (新潟県三条市長野 337 番地) ・介護老人保健施設 いっぷく 式番館 (新潟県三条市帯織 800 番地)
事業の概要	本事業は、冷温水・冷却水ポンプにインバーター制御装置を取り付け、空調負荷の変化に応じて送水量を変化させ、電力量を削減することにより CO2 排出量を削減する。
排出削減量の計画	2011 年度 28tCO2 2012 年度 93tCO2 2013 年度 101tCO2 2014 年度 100tCO2 2015 年度： 96 tCO2/年 2016 年度： 94 tCO2/年 2017 年度： 90 tCO2/年 2018 年度： 84 tCO2/年 2019 年度： 56 tCO2/年 (事業実施期間合計 742 tCO2)

	<p>※全電源 CO2 排出係数の場合（参考値）</p> <p>2011 年度： 16 tCO2/年</p> <p>2012 年度： 57 tCO2/年</p> <p>2013 年度： 103 tCO2/年</p> <p>2014 年度： 100 tCO2/年</p> <p>2015 年度： 96 tCO2/年</p> <p>2016 年度： 94 tCO2/年</p> <p>2017 年度： 90 tCO2/年</p> <p>2018 年度： 84 tCO2/年</p> <p>2019 年度： 56 tCO2/年</p> <p>（事業実施期間合計 696 tCO2）</p>
認証期間	<p>開始日 2011 年 12 月 1 日</p> <p>終了予定日 2019 年 11 月 30 日</p> <p>※J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2019 年 11 月 30 日となっている。</p>
排出削減方法論	<p>方法論番号 005 間欠運転制御、インバーター制御又は台数制御によるポンプ・ファン類可変能力制御機器の導入</p>

## 2. 本実績確認の対象期間

2016 年 12 月 1 日～2019 年 11 月 30 日（第 4 回目実績報告）

## 3. 実績確認結果

本実績確認期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	294 tCO2（2016 年 12 月 1 日～2019 年 11 月 30 日）
-------	--

## 4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	審査手続き
排出削減量が承認排出削減計画に従って実施した結果生じていること。	<p>1) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 第 4 回目実績確認のため、該当なし。</p> <p>2) 対象期間中の設備稼働の確認</p>

	導入したインバーター制御設備は実績確認の期間中継続的に稼働していることを、本実績報告対象期間における運転時間、使用電力量の計測値等により確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>1) モニタリング方法の確認 事業者への質問、インバーター制御設備による測定記録等の確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、ポンプ稼働時間、ポンプ使用電力量のモニタリングが実施されていることを確認した。</p> <p>2) 活動量の正確性 事業者への質問、インバーター制御設備による測定記録の確認により、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画通り、ポンプ稼働時間、ポンプ使用電力量の記録・保存が適切になされており、正確に集計されていることを確認した。</p> <p>3) 単位発熱量、排出係数等の係数の確認 承認排出削減事業計画通りのモニタリング対象指標がリストアップされ、使用されている排出係数等が J-クレジット制度のモニタリング算定規程（排出削減プロジェクト用）Ver3.8 によるデータであることを確認した。</p> <p>4) 排出削減量算定方法及び算定結果の確認 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果を根拠資料と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p>
算定結果がクレジット認証期間の終了日を超えないこと	今回の実績確認対象期間は 2016 年 12 月 1 日から 2019 年 11 月 30 日までとなっているが、J-クレジット制度への移行手続きにより、終了予定日は 2019 年 11 月 30 日となっているため、当該算定結果は適切であることを確認した。

## 5. 承認排出削減事業計画からの重要な変更点についての評価

本実績確認期間の実績確認の結果、承認排出削減事業計画からの重要な変更点がないことを確認した。

## 6. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 158.5KL であることを確認した。

以 上